

飯田ケーブル

飯田の魅力在海外発信

台湾で番組放映開始

飯田ケーブルテレビ（飯田市松尾明）が制作を進めてきた飯田の魅力を紹介する

放送番組「リニア未来都市・飯田トキメキ旅」が16日、台湾で放映された。同番組は4

つのテーマで構成し、来月6日まで4週にわたり放映される。

テーマは「ポップカルチャーと人形劇の里」、「食の宝庫！焼肉とフルーツの里」、「神々が舞い降りる里」、「リニア・秘境駅・乗り物の里」の4つ。外務省ポップカルチャー発信使（通称・カワイイ大使）の木村優さんと台湾人気ブロガーのベニーさんがナビゲーターとなり、ポップカルチャーから

食、伝統芸能まで、飯田の魅力を紹介する番組となっている。

同番組の制作は、総務省の「地域の創意工夫による地域活性化に資する放送コンテンツ海外展開モデル事業」を活用。民放テレビ局を中心に全国から148件の応募があり、うち20件が選定された。

ケーブルテレビとしては飯田ケーブルテレビが唯一。「リニア未来都市ブランドインング事業」を進める飯田市リ

ニア推進課などとの連携により、番組の企画制作が進められた。

台湾以外では、世界最大のアニメ配信サービスを行うクランチロ

ール（アメリカ）を通じ、英語圏を中心にインターネット配信。また、日本では2月8日から飯田ケーブルテレビで放送を開始する。

番組の一場面



番組の一場面